

プレスリリース

インド国バラナシ市における参加型コミュニティ防災推進支援事業 (外務省日本 NGO 連携無償資金協力事業) キックオフワークショップ開催 (2015年11月16日(月))

特定非営利活動法人 SEEDS Asia (本部、兵庫県神戸市)は、インド国バラナシ市において、「バラナシ市における参加型コミュニティ防災推進支援事業」を実施しております。この度、現地で事業開始するに際し、関係者を招聘しキックオフワークショップを開催する運びとなりました。ワークショップでは事業の概要をお伝えするとともに、これからの活動や期待される成果について話し合います。

このワークショップに関する取材を歓迎しております。

日程・会場

2015年11月16日(月) 10:00~14:00

コンベンションセンター (インド国バラナシ市バラナス・ヒンドゥー大学内)

(事業の背景)

インド北部に位置するバラナシ市は、4千年以上前から人々が居住し、インドの中でも、伝統文化が蓄積された歴史のある都市の一つである。このバラナシ市における災害リスクについて、京都大学がバラナシヒンドゥー大学 (BHU) 及びバラナシ市と協働で実施した最近の研究成果によると、バラナシ市は、喫緊での大規模災害のリスクは低いと考えられるものの、気候変動により様々な小規模災害のリスクに直面しており、これが人々の生活に深刻な打撃を与える要因となっていることが把握された。市内 90 区 (Ward) の詳細な分析結果からは、どの区が災害に最も対応力があり、どの区が脆弱かが判明しており、各区の状況に応じた対応策が提言されている。本事業は、この京都大学の研究成果に基づき、日本のコミュニティ防災の経験をバラナシ市と共有し、バラナシ市で参加型コミュニティ防災推進のための技術移転を実施するものであり、また、昨年、京都市とバラナシ市の間で「京都バラナシパートナーシティ提携意向書」が調印されたことを背景に開始されました。

主な事業内容は、(1) 防災教育・気候変動教育に関して学校やコミュニティの防災情報・活動の拠点となる「クライメートスクール」の整備、(2) 各クライメートスクールが位置する区でのコミュニティ防災組織のモデル作り、(3) こうしたモデルを全市的に推進するためのコミュニティ防災活動センターの整備であり、これら3つの体制を活用して、全市的に学校での防災教育及びコミュニティ防災の普及を目指していきます。

お問い合わせ (NPO 法人 SEEDS Asia)

本部神戸事務所担当：中川裕子

Email: yuko.nakagawa@seedsasia.org

現地 (インド) 担当：宮崎麻衣子

Email: maiko.miyazaki@seedsasia.org